

4 番	松原 大介 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
1. 瀬戸市内の県立高等学校再編を受けて 【質問趣旨】 2025 年 10 月 17 日の記者発表にて、2028 年度愛知県立高等学校における再編について公表されました。 瀬戸高等学校、瀬戸北総合高等学校、瀬戸西高等学校、瀬戸工科高等学校（前瀬戸窯業高等学校）の 4 校を 3 校に再編するものです。 再編時期を 2028 年 4 月からとしておりますが、現在の中学 3 年生が高校 3 年生となる年度であることから、本市としては、素早く正しい情報をまさにこれから受験を控える生徒・保護者に届ける必要があります。 (次ページへ)	(1) 現在示されている情報について	① 今回の再編の背景として、瀬戸市内の県立高等学校 4 校において、近年、慢性的な欠員が生じていることと、今後の中学校卒業見込者数の減少が挙げられています。これらについて、本市として把握している現状について伺います。 ② 瀬戸西高等学校については、2028 年度より普通科 8 学級から 6～7 学級への変更とされています。瀬戸工科高等学校については、2028 年度より工業科 5 学級から 4～5 学級、夜間定時制は変更なしとなっています。この 2 校については、本市の中学生の高等学校選択への影響は比較的少ないと考えますが見解を伺います。 ③ 瀬戸高等学校と瀬戸北総合高等学校の 2 校については、2028 年度より（仮称）瀬戸高等学校フレキシブルハイスクールとして現在の瀬戸高等学校にて 1 校に改編されます。（ただし瀬戸北総合高等学校は 2027 年度まで募集を行い、卒業まで瀬戸北総合高等学校で学ぶ。）瀬戸高等学校普通科 5 学級と瀬戸北総合高等学校総合学科 5 学級、両校計 10 学級が、瀬戸高等学校フレキシブルハイスクール総合学科 3～4 学級、昼間定時制総合学科 1 学級、通信制普通科 1 学級の計 5～6 学級となります。これにより 4～5 学級減少することになりますが、本市の中学生の高等学校選択への影響について見解を伺います。

備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。

2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。

3. MS 明朝体、12 ポイントで記載する。

4 番	松原 大介 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
市内各中学校では進路指導の先生方を中心に情報提供に努められておりますが、どのような枠組みであり、どのようなことが想定されるかなど、本市の子どもたちへの影響を考慮し、後悔しない進路選択のためにも、正確でわかりやすい情報提供を瀬戸市教育委員会から発出することを求めて質問していきます。		④ 県が示した資料によりますと、「2026年度及び2027年度は現在の学校で入学者の募集を行います。」「生徒は入学した学校（校地）で卒業まで学びます。（2027年度以前に入学した生徒の通学先は変わりません。）」とあります。まず、瀬戸高等学校について、2028年度時点では、2・3年生は普通科5学級ずつ、1年生はフレキシブルハイスクールの各科が混在する学校運営になるということによいのか伺います。 ⑤ 同上、瀬戸北総合高等学校においては、2028年度時点では、入学者がなく、2・3年生での学校運営となります。2029年度時点では、3年生のみでの学校運営となり瀬戸北総合高等学校として最後の卒業生となります。2030年度から閉校となるという理解でよいのか伺います。 ⑥ 部活動や学校行事等、各学年を超えて行うことについて、瀬戸高等学校では、普通科とフレキシブルハイスクールが混在する時期について、どのようになるのか県から方針は示されているのか、示されていないのなら、いつ頃明らかになる予定なのか伺います。 ⑦ 同上、瀬戸北総合高等学校ではどのようになるのか、特に2・3年生のみとなる2028年度、3年生のみ1学年での学校運営となる2029年度について、学校生活の環境変化による生徒への影響や課題を本市としてどう捉えているのか、併せて県からは何かしら方針が示されているのかも伺います。

備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

4 番	松原 大介 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(2) 子どもたちと保護者のために、どのように正確で寄り添った情報提供を行うか	① 2028年度愛知県立高等学校における再編について、10月17日の記者発表がされて以降、本市の各中学校、特に進路選択が迫っている中学3年生に対して、これまでにどのような情報提供が行われているのか伺います。 ② 再編が行われるのは2028年度ではありますが、現在、受験を控える中学3年生にとっては、高校3年生になる年度にあたります。まさに喫緊に進路決定をしていく時期になっておりますが、中学生とその保護者に対して、正確で寄り添った情報提供を行う必要性についての見解を伺います。 ③ 学校再編などについては様々な憶測などが飛び交いやすいと考えます。本市として、現時点で明確になっていること、現時点ではまだ不明確であることを明示し、想定Q&Aなど、わかりやすく明文化・可視化した資料を作成し、中学生とその保護者に対して、瀬戸市教育委員会から情報提供を早急に行うべきだと考えますが見解を伺います。

備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。